

吹奏楽団

今、吹奏楽団が面白い



文・藤田しのぶ  
総合科学部1年

私たち吹奏楽団は、このうえなく音楽を愛する人々が集まって、みんなですばらしいステージをつくらうと、日夜頑張っています。

広大にはさまざまな音楽系サークルがありますが、そのなかでも、吹奏楽の良いところといえば、幅広いジャンルの曲を演奏できることでしょう。クラシックあり、ジャズあり、ポップスあり、マーチあり、と何でもありの吹奏楽団には、そのジャンル数に劣らず団員の個性も幅広く、びっくりするくらい面白いな感じです。

主な行事としては、十二月の定期演奏会を柱に、小学校や養護施設などへの訪問演奏、東広島市民との交流を図るフェニックスコンサート、吹奏楽コンクールへの出場、県内や中四国の大卒との合同演奏会など…。そして、今年は特別に、身障者の国体にあたる「おりづる大会」で演奏をします。

長いようで、あつと言う間に過ぎ去ってしまう大学生活。悔いのないよう、みなさん、自分のやりたいことをしっかり見つけてくださいなね。

(ふじた・しのぶ)

AIESEC  
(国際経済商学学生協会)

国境を越えて



文・渡辺竜彦  
文学部1年

われわれアイセックは、世界最大の学生団体で、いろいろな国際セミナーや研修生の交換などをやっています。

広島にも昨年、台湾からグレイスという研修生が来て、広島委員会のメンバーと交流を深めました。

また、昨年の十一月には、韓国の釜山で「日韓合同セミナー」が開かれました。韓国人・日本人の学生合わせて二百人ぐらゐの大きなセミナーでした。そこでは、言葉を教えあったり、経済について片言の英語で話し合ったりしました。また、韓国のお酒を飲み交わ

し、楽しいゲームをしたり抱き合ったりしました。そこには、国境はありませんでした。

このようなセミナーは、ドイツ、インド、タイなど世界各地で行われています。いろいろな国の学生と交流し、その国を生で体験することによって、自らのなかにあった既成観念がくずれ、新たな世界観が構築されていきます。

そして、最終的にわれわれが目指しているものは、世界平和の実現です。

(わたなべ・たつひこ)